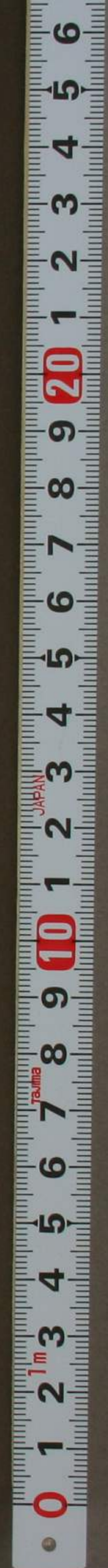
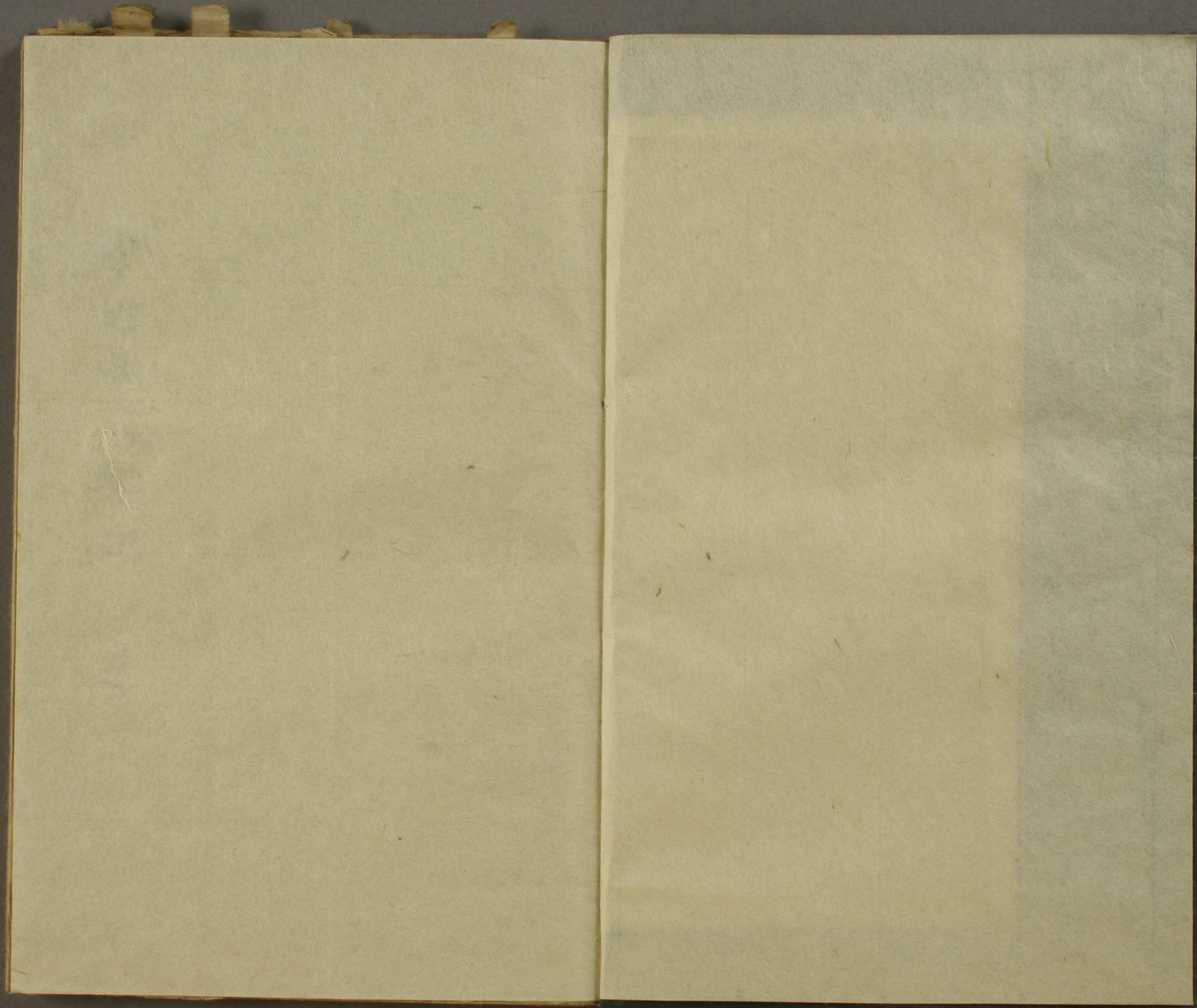


中世西史綱紀
第一

洋学文庫
文庫8
C 256
1





中世西史綱紀

卷一

中村校刻稿ノ分

中村正五郎

新多

ラス我故ニ此編ニ於テ初ニ勇戦ヲ以テ國ヲ羅
馬ノ七邱上ニ創立シ美政ヲ以テ國ヲ平治シ以
テ歐洲西方ニ雄視スル一大帝國トナリ強大ヲ
極メシヲ叙シ次ニ衰微ニ趨キ終ニ顛滅ニ帰
セシ所以ヲ逐次ニ畧陳セントス
世ニ所謂ル十二該撒ノ始祖ナルジユリユウス
サルノ世ヲ治ムルヤ名ハ王ニアラザレ氏實ハ
王権ノ要處ヲ占メタルモノナリ蓋シ羅馬帝國
創業ノ日ハ耶蘇降生前二十八年ノ春即チ
ガタスノ王権ヲ専有スル時ヲ以テ称スル也

居里士該撒

奧古

新多
以下ハ
手アガタス

氏是ヨリ先ニ、法爾薩里亞該撒義聖里ノ國ノ一市
處ノ役ハ羅馬一世界ノ國運革新ノ秋ナリ故
ニ此役ヲ以テ開國ノ紀元トナスモノ最モ當レ
リトイフベシ
アウガタスノ治世ハ、アクチュウムノ戦ニ於テ
アウガタスノ帝國ヲ一統セシ年ヲ以テ始ト
シ耶蘇降生後十四年ニ至ル迄凡ソ四十四年間
ナリ、奧古士都風ニ四方ヲ攻伐シ諸國ヲ平
和ニ帰セシガ、日耳曼ノ文民ソノ國境ヲ鎮撫ス
ル羅馬ノ總督バラスノ残暴ヲ怒リ一揆ヲ起ス

奧古士都

日耳曼

ニ逢^際會^シ、^奥ウガスタス治世ノ光荣之カ為ニ大ニ
害セラル、紀元後九年、^奥ウガスタス日耳曼ノ深林中ニ
困マレ、兵士尽ク敗死シ、逃ルヘキ路ナキヲ知リ、
自ラ屠リテ死ス、日耳曼ノ叛民羅馬人ヲ捕虜シ
テ之ヲ殺シ^{以テ}神前ノ犠牲ニ供シ^{以テ}其宿怨
ヲ報ゼシロ云フ

又^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
ス、屢叫シテ曰ク、^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
セヨ、此時ニ日耳曼人^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
又^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス

奥古士都

タスノ継子^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
邊ヲ擁塞スルニ因テ、其禍患ヲ免ル、^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
又^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
佐セシメ、之ニ大權ヲ與ヘシカバ、紀元後十四年
ニ代テ王リナルヲ得^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
サル程ノエトナリ、凡ソ帝王ヲ撰立スルハ、議院
ノ權ト、軍士ノ許容ニ係ルカ如シハ、^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス
スタスノ陰ニ權道ヲ以テ、^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス^奥ウガスタス

之ニ方畧ヲ指示スルコトハ、其後殆ンド二百年間、
其子孫ノ摹倣スル所ナレリ、

チベリウウス、容姿甚タ美ナリト虽モ、沈黙ニシテ

詐偽ヲ挾ミ、性尤モ昏冥幽鬱ニシテ、且猜忌アリ、

妙齡ノ時、己ニ寸名ヲ頭ハシ、勤勉ヲ積ミシカバ、

議院ハ、政柄ヲチベリウウスニ与ヘント欲セシニ、

チベリウウス、佯リテ之ヲ嫌避スル真狀ヲ終ニ

之ヲ聽ス、チベリウウス、即位ノ初ニハ、陽ニ莊嚴禮

讓^謙假粧ヲ為セシガ、九年ノ後ニ至テ、ソノ放淫暴

戾ノ性質發シテ、喜怒ヲ私シ、聲色ニ耽リ、非常ノ

殘刻ナル舉指ヲ為ス至レリ、

チベリウウス、即位ノ初、其甥セルマニカスナル者、

智德兼備ノ良將ニシテ、屢日耳曼ノ戰テ、勝ヲ獲

シガ、チベリウウス、ソノ榮名才譽ヲ妬ミ、之カ將帥

ノ任ヲ奪テ、更ニ鎮撫使トナシテ、東國ニ遣レリ、

此所ニ至テ、セルマニカスノ謀策、^{的別路}クチベリウウ

スノ秘令ニ由テ、沮止セラレ、遂ニ之カ為ニ、毒殺

セラレニキ、

チベリウウス、宰臣ニセジャナスナル者アリ、其人ト

ナリ、^{的別路}甚タ、チベリウウスニ類シ、大ニチベリウウスニ

策

信任セララルセジャナス、竊ニ帝國ノ政權ヲ專ニセ
シ、^シフヲ欲シ、帝ヲ騙シテ、皇族ヲ離遠シ、或ハ之ヲ
毒殺シ、或ハ反逆ヲ以テ之ヲ誣テ、死刑ニ處シ、以
テチバ^{的別路}リュウ^スノ歡心ヲ得シ、^テフヲ務ム、終ニ^{チバ}
リュウ^スヲ誘シ、^テ羅馬ヲ出テ、^加カ^カポ^カリ^イノ孤
嶋ニ^移居ラシム、^チベ^リリュウ^ス是ニ遷リ、^加弗^勒イ^ノ孤
シテ、歲月ヲ消過^ル、^セル^ル間ニ^セジャ^{ナス}ハ、之ヲ時ト
シテ、羅馬ノ權柄ヲ擅ニシ、王ノ名分ヲ假テ、非常
ノ暴行ヲ逞ウス、古來刑審ノ法ハ、無益ニ属スレ
ル、尚之ヲ用フルヲ以テ、^ル規^程トナセシガセ、^セジャ^{ナス}

ス、之ヲ用ヒズシテ、^ル猥^ニ高貴ナル都人ヲ、殺戮セ
リ、
然レ、^ルセ^{ジャ}ナス終ニ^チベ^リリュウ^スノ為ニ、^嫌嫌疑ヲ
蒙リ、捕獲セラレテ、即日死刑ニ處セラレ、^{的別路}一門親
族皆坐誅セララル、亦人間ノ榮枯、定ナキノ、^一證^ナ
リ、^チベ^リリュウ^ス亦身長ク罪惡ヲ行フテ、^後病^臥セ
シ中ニ、^加互^古拉^ニカ^スノ子ニシテ、帝ノ養子トナ
リタル、カリグラナルモノ、セジャナスノ一侍宦ヲ、
^德通^シテ、セジャナスヲ縊殺セリ、^耶蘇^基督^猶太^國
ニ於テ、羅馬ノ鎮撫使、^本連^士彼^拉多^ノ

本朝

指令ニ因テ、十字架ニ釘セラレ、ハチベリユウス
在世ノ時ナリシト云フ、
国人、未タカリグラノ心、更ヲ知ラザル故ニ、紀元

後三十七年、ソノ帝位ニ登ルニ及ンデ、相賀シケ
ルガ、幾何モナク、ソノ凶戾巧詐、遠ク先世ノ諸帝

ニ超エタル逆君ナルヲ知レリ、我今カリグラノ
暴行人、或ハ狂騷トナスモノヲ、縷記スルトモ、讀

者ノ心ヲ喜ハシムルニ足ザレバ、畧シテ記セズ、
ラ、独リ人ヲ刑戮スルヲ以テ、足レリトセズ、羅馬

ニ拘留セル囚虜、及セ多少ノ老人小兒ヲ、猛獸ノ

院

中ニ投ジ、艱苦ヲ受シム、カリグラテ、又神明ノ恩惠

ヲ仰カシト欲シ、寺院ヲ築キ、僧侶ノ学校ヲ建テ、

己ノ祈禱ヲ助ケシム、既ニシテ、又議院ノ己ノ意

ヲ奉迎セザルヲ怒リ、竊ニ陰中在職ノ者ヲ、駢誅

セシト謀レリ、カリグラテ、

カリグラテ、庸暗亦其暴逆ト同ク甚タシ、一ノ愛

馬、インシタチウ、ス馬ヲ、愛重スルト、人類ヲ待ス

ルヨリ、厚シ、寶石ヲ以テ、厩ヲ建テ、象牙ヲ以テ、槽

ヲ造リ、或ハ廷内ニ延テ、飲食ヲ共ニス、世ニ称ス、

カリグラテ、若シ、天壽ヲ長クスルヲ得ハ、必ず、領事

的別路

加五古拉

加五古拉

加五古拉

加五古拉

加五古拉

ルネサンス

官ノ名分ヲ愛馬ニ興フルニ至ラシト初メ的別
リユウスノ死スルヤ臨ミ一千八百万ステルリン
ゲニ値ル財貨ヲ遺セシガカリグラ僅ニ一年間
ニ之ヲ無用ノ費ニ消耗シ復タ新タニ若干ノ金
額ヲ人民ニ課シテ同ク奢侈ノ用ニ供ス終ニ帝
位ニ居ル丁四載ニシテソノ侍衛兵ノ為ニ暗殺
セラル民委宦犬ニ喜ヒ争フテ共和政治ニ興復
セントノ妄想ヲ発スルニ至レリ
然レ氏此時ニ當リテ羅馬人不羈自由ノ精神ハ
己ニ地ヲ拂ヒタルガ故ニソノ妄想モ空シク水

泡トナリ當時天下ノ兵権ヲ掌中ニ握レル
レトリアン警衛兵ハ君主專治ノ説ヲ主張シ且
夕黄泉ノ客トナラシムル老耄ナルクロウダ
ウスヲ擁シテ帝號ヲ上ル議院モ亦其撰立ヲ可
トセリ実ニクロウダウスハ先帝ノ叔父ニシテ
セルマニカスノ同胞ナリ優游不斷ニシテ思想
ニ乏シ性本善良ナレ氏不幸ニシテ佞臣ノ為ニ
玩弄セラレ非道ノ暴行ヲナス故ニ史家枉テ其
罪ヲクロウダウスニ負ハシメザルヲ得サルナ
リ

革老丟斯

革老丟斯

革老丟斯

枉

クローウダユウスノ后、ソスサリナ、性荒淫放肆ニシ
テ、一時ノ間、我カ、竟ノ向フマ、ニ、クローウダユウス
ヲ抑制ス、豪富ナル都人、后ノ猜忌吝嗇ノ為ニ誅
殺セラル、モノ頗ル多シ、クローウダユウス後ニ后
ノ行状醜穢ニシテ、且具心ヲ抱クヲ覺リテ、之ニ
死ヲ賜ヒ、己ガ姪、**亞基皮合手**
ヲ娶リ、後ニ暴戾ナル子、**尼羅**ヲ生メリ、**亞基皮合手**
性残忍刻薄ナルトハ、メスサリナニ譲ラス、虚譽
ヲ好ミ、貪婪厭クナシ、一日、クローウダユウスニ説
キテ、帝ノ實子ヲ廢シ、己ノ子、**尼羅**ヲ以テ継統ノ

世子トナシ、終ニ醫ヲシテ、毒ヲ帝ニ献シテ之ヲ
弒セシム、時ニ紀元後五十四年ナリ、**アグリピナ**
己ニ、**プレトリアン**警衛兵ヲ得テ、己ノ聲援トナ
セシ故ニ、**警衛兵**ヲ尊シテ、帝ト称シ、議院モ
其撰立ヲ許セリ、**尼羅**

クローウダユウスノ世ニ在テ、外國ノ事件ハ、内國ノ
政務ヨリモ、要重ナリケリ、**居里士**、**諷撒**、**サル**、嘗
テ始テ羅馬ノ兵ヲ以テ、**狄列顛**ニ侵入スレバ、少
シクモ、**竟**ヲ得ズシテ止ム、クローウダユウスノ時ニ
至テ、羅馬人、愈々、**狄列顛**全島ヲ其版圖ニ歸セン

コヲ渴望ス、紀元後四十三年、クロウヂュウス、先ヅ
元帥プロウタスヲ遣リ、蒙昧ノ土人ト戦ヒ、大ニ
勝利ヲ獲タリ、其後、クロウヂュウス自ラ兵ニ將ト
シテ、カラクタキウスト一大戦シテ之ヲ破リ、擣
トシテ羅馬ニ護送ス、コレ紀元五十一年ノコト
ナリ、

紀元後五十四年、クロヂュウスノ世子子口、帝位ニ
即ク、時ニ年甫テ十七ナリ、子口暗朝ニ生レ、殘暴
ノ父母ニ養ハレシ故ニ、一国ノ人民之ガ為ニ皆
疑懼ヲ抱キシカ、ソノ師保セ子カ、及ヒバルラス

ノ輔翼ニ依リ、五年ノ間ハ政令寛厚ニシテ、大ニ
人心ヲ慰サソタリ、既ニシテ、子口ハ其母アグリ
ポナ己ガ帝位ヲ奪ラク、**革老丟斯**ウスノ遺子ニ授
ケントスル企アリト疑ヒ、直ニ命シテ、母子ヲ殺
サシム、是ヨリ後、子口殘虐ヲ行フヲ以テ、樂ハナ
シ、賢師保バルラスヲ毒殺シ、理学家セ子カ、詩人
リウカン、及ヒ数多ノ貴族ヲ誣テ、之ヲ誅ス、紀元
後六十四年、羅馬ニ大火災アリ、火九日マテ絶エ
ス、城市過半ハ灰燼トナル、時ニ子口、火災ノ状ヲ
觀シカ為ニ、高塔ニ登リ、**多和**イ殘滅ノ詩ヲ誦シ

テ之ヲ樂メリ、^カネ^ソ

子^口又人民ノ疑心ヲ解クシガ^欲耶蘇教ヲ奉

スル人ハ、火災ノ開創者ナリト云フ布告ヲ下シ、

无罪ノ宗徒、数千人ヲ殺シ、ソノ酷烈、至ラサル所

ナシ、或ハ獸皮ヲ蒙ラシメ、犬羸ノ中ニ放チ、ソノ

体膚ヲ裂カシメ、或ハ之ヲ磔刑ニ處シ、或ハ燃^ハ

ズキ衣裳ヲ蒙ラシメ、之^ハ火ヲ置キ、満身ノ炎光

ヲ以テ、炬火ニ代^テ、夜ニ於テ宸苑ヲ照ラシメ、夕

リ、子^口又屢、優人樂人、擊劔人ノ装ヲ為シテ、羅馬

ノ劇場ニ出テ、或ハ希臘ノ大都ニ遊^ビ、公^然、^希

瞞賭博ヲ為シテ、以テ歡娛トナセリ、

子^口荒淫度ナク、放肆ヲ極メ、情慾ヲ縱ニシ、苛税

重歛ヲ賦スルニ由リ、諸州郡、疲弊ヲ極メ、然レ

氏、子^口月々廩米ヲ賤民ニ給与シ、ソノ怠惰ヲ振

勵スルニ由リ、賤民ソノ壓政ヲ知ルモノナシ、又

時ニ酒肉ヲ賜ヒ、或ハ盛ニ遊劇ヲ奏シテ、羅馬ノ

帝人ヲ慰サメ、タル故ニ大ニ下民ノ心ヲ得タリ、

コレ、ソ、羅馬ノ人民、長ク淫暴癡朕ノ下ニ、忍ヒ居

リシ所以ナリ、然レ、氏、終ニ羅馬ノ鎮撫使、^{ビン}、^テ

キスハ、^高爾ニ起リ、ガ^ル、^バ、^ハ、^西班牙ニ起リ、共ニ

高爾

子口ニ叛^{キタリ}其後幾ナラスシテ、ビンデッキス、戦利
アラスノ、死スガ^{加拉}ルバモ、亦敗レシガ、プレリア
シ警衛兵、其軍將^{オト}ノ使令ニ隨ヒ、勤王ノ旗ヲ
倒スニ由テ、死ヲ免ルヲ得タリ、是ニ於テ、^{子口}士
心ヲ離叛スルヲ見テ、惘然トシテ、依ル所ヲ知ラ
ス、且議院令ヲ下シ、^{子口}ヲ以テ國賊トナセシヲ
聞キ、自殺セシトスレ氏、性怯懦ニシテ、敢テ^ナス
能ハズ、乃チ侍臣ニ命シ、己ノ體ヲ捨タシメ、重傷
ヲ蒙リテ死ス、^{厄羅}
子口、在位中ノ大半ハ、国内平和静謐ニシテ、緊要

ナル戦闘ハ、^{巴再西亞}只^{バ再西亞}パルシア、及ヒ^リ額^リ顛人ニ関スル
ノ、^{巴再西亞}パルシア國ハ、當時、^{羅馬}馬ノ名将^{コルビュロ}コルビュロナ
ル者、撃破シテ之ヲ降ス、コルビュロ、德行アリ、^{子口}
ノ如キモノニ仕ヘテ、始終忠義ヲ尽シケルガ、^{厄羅}
^羅ソノ功德ニ報スルニ、唯、死ヲ以テセリ、
額^リ顛國ニ於テハ、スート^ニウ^ス。ポウ^リニ^ユス、屢
土人ト戦テ之ヲ破リ、國ノ中央ニ深入シ、^{ドル}德^雷雷
ハ、^名教^門ノ貴重スル林叢、及ヒ祭壇ヲ撃碎ス、己ニ
シテ、^{英倫}英倫ノ東岸ニ住スル、^アイ^セニ^人、其女王^ボ
^イテ^シア^ヲ推シテ將トナシ、^叛叛ヲ^謀謀シ、^{羅馬}羅馬人ノ

新殖民地ナル龍動ヲ焚キ、許多ノ殖民ヲ降シ、羅馬
人ヲ殺ス、凡ソ七万ス、トニウス、此敗ニ報セ
シ、欲シ、奮戦シテ、一挙ニ八万ノ英人ヲ鏖殺ス、
ポーテシア、固ヨリ豪猛ナル女子ナレバ、スート
ニウスニ降ルヲ恥テ、毒ヲ飲テ自殺ス、又子ロノ
世ニ叛徒猶太國ニ起ル、其戦闘ハ、後來猶太國
滅ノ基トナレリ、

子口、死シテヨリ後、六人ノ帝子相繼デ、同ク十二
該ノ名称ヲ受クル者アリト、虽氏、
王統、即チ該撒ノ血脉ハ、己ニ断絶ス、是ニ於テ、
如カ安

論沸騰シ、戦闘相踵デ起ル、初ニ
歳ノ老人ナレ氏、性善良ナルカ故ニ、
尊バレテ帝トナリシガ、太夕齋齋ナルニ由リ、兵
士ノ心ヲ失ヒ、且佞臣ノ説ヲ聴キ、當時ノ悪弊ヲ
壓潰センガ為ニ、残忍無道ノ行ヲ為スニ由リ、兵
ヲ擧テ、王命ニ抗スルモノ、甲什レ乙起リ、相踵テ
止マス、終ニ、
擁戴セシモノ、
セザルヲ恨ミ、アレトリアン、
ガ
ル
バ
ニ
叛
キ、
羅
馬
市
上
ノ
一
小
戦
ニ
於
テ、
ガ
ル
バ

ヲ殺スガ^{加拉巴}位ニ在ルヲ終ニ七月、
不明ナル^{阿多}帝号ヲ負フテ羅馬ニ苗リ、放侈無
頼ナル軍士ノ手ニ翫弄セラレ、酒色ニ沈湎ス、
^{阿多}時ニ鄙俚悖戾^{阿多}ニ愈レル、ビテリュウス日耳曼
国ニ在テ其旗下ノ軍士ノ為ニ擁セラレテ帝ト
ナル、既ニシテ戰鬪相繼キ^{阿多}以太里ノ北方ニ
於テ大敗シ、自殺シテ死ス、位ニ在ルヲ終ニ九十
五日、
ビテリュウス勝ニ乘シテ羅馬ニ入リ、令ヲ下シテ、
一百餘ノプロレトリアシ警衛兵ヲ戮シ、更ニ民心

十^{ビテリュウス}

ヲシテ己ニ帰セシメント欲シ、恩威ヲ布キ、盛ニ
賭博ヲ設ケ、饗宴ヲ起ス、ビテリュウス性鄙薄ニシ
テ且残酷ナリ、嘗テ夏ニ訛シテ富民ヲ誅シ、其貨
財ヲ奪ヒ、驕慢放侈ヲ極メ、終ニ四ヶ月ヲ閲セザ
ルニ、徒ニ飲食ニ費シタル金額殆ンド七百萬ス
テルリシグ^{テリ}斯テビテリュウス、游嬉ノ夢未夕醒ガ
ルニ、猝ニ軍士ノ西里亚ニ在テ、猶太人ト共ニ戰
ニ從スルモノ、其將ベ^非ス^巴暗^シア^ラ推テ帝ト
ナシ、己ニ行装シテ羅馬ニ向テ進メリトノ報告
ヲ得、驚愕措ク所ヲ知ラサ^スリキ

所在ノ州郡凡ヲ望シテ、**非巴十暗**ベスパシアンニ降り、其將士ノ向フ所當ルモノナク、威焰益々盛ナリ、ビテリュウス大ニ恐れ、直ニ帝號ヲ捨シテ欲セシニ、**非巴十暗**カレトリアン警衛兵ハシアンニ降り、嚴刑ニ處セラル、ヲ懼レ、強テビテリュウスニ請ヒ、之ヲ抗戦シタリシガ、幾程モナク、羅馬ハ敵ノ手ニ落チ、帝ビテリュウス位ニ在ル、僅ニ八月ニシテ、誅セラレ、其死屍ハチベル河ニ投ゼラル、時、**數月****前**、**日**争フテ、ビテリュウスヲ迎ヘテ、帝トナセシ者、今ハ、之ヲ罵詈スルニ至レリ、コレ紀元六十九年

十二月ノ夏ナリ、**非巴十暗**

十二月ノ夏ナリ、**非巴十暗**數月ノ間、ベスパシアンノ次子、**都米善**ドミシア、父ノ未ダ来ラザルニ乗シ、羅馬ニ至テ、政令ヲ下シ、叛党トカヲ合セ、事ヲ處スル、**極**極メテ苛酷ニシテ、己ニ後日暴逆ヲ逞ウスル人タルヲ兆セリ、然ルニ、紀元後七十年、ベスパシアンノ羅馬ニ至ル、**非巴十暗**及ニテ、苛政ヲ除キ、人民各安堵シ、相慶賀シ、ベスパシアンノ德ニ感シ、之ヲ尊バザルモノナシ、政ヲ施ス、寛大ニシテ、ソノ在世安寧ナリシ、**因**間ニ擾亂ノ世一變シテ、**稍**羅馬古代ノ繁富ニ復スルニ

十二猶太戰

至ル、^{非巴十暗}ベスパシアン、軍律ヲ修整シ、議官^ヲ員^ヲ増^シ、^{非巴十暗}天往古ニ復シ、以テ其權勢ヲ興起シ、更ニ國律ヲ改定シ、或ハ宮室殿堂ヲ、羅馬ノ市^ニ建^ス、營スルヲ、頗ル多シ、其中コロシウム宮ハ、古代壯麗ノ遺風ヲ帶ビテ、今ニ存セリ、亦當年治世ノ誇耀榮華ノ謂フベシ、^{非巴十暗}初、ベスパシアンノ帝位ニ即クニ先、^{非巴十暗}三年、即チ紀元六十七年、猶太人羅馬ニ叛クニ因リ、^{非巴十暗}子^口、^{非巴十暗}ベ^非ス^非パ^非シ^非ア^非ニ、^{非巴十暗}六万人ノ兵ニ將^トシテ、猶太ニ趨^クケリ、蓋シ

猶太人ハ、羅馬ノ鎮撫使フロラスノ無罪ヲ殺シ、^{非巴十暗}遂^ニ政ヲ行フヲ苦ミ、反謀ヲ企テ、一たび兵ヲ舉ゲテヨリ、自ラ信ズラク、我等、精甲銳兵ナシト、^{非巴十暗}虽^レ氏、彼ノ羅馬ノ大軍ニ当ルニ足レリト、斯ク戦闘ノ起リテヨリ、所在殘滅セザルナク、慈愛ノ一點ヲ、^{非巴十暗}問フモノナカリケリ、^{非巴十暗}鼓聲ノ聲、耶路撒冷ノ四方ニ喧囂シ、都城相繼テ、^{非巴十暗}陥落シ、人民殺戮セラレ、所在蕭條タリ、^{非巴十暗}耶路撒冷ニ三叛黨アリ、後チ滅シテ、^{非巴十暗}二^トナリ、^{非巴十暗}明党相攻メ、各、其カヲ殺ク、己ニシテ、^{非巴十暗}ベ^非ス^非パ^非シ^非ア^非ニ、^{非巴十暗}國權

ヲ収メント欲シ羅馬ニ赴クニ及ンテ軍支ヲ以
テ其子タイタスニ委セリタイタス祭日ニ逢テ
猶太人悉ク輻湊シ相宴集スル時ニ乘ジテ速ニ
耶路撒冷ヲ圍ム提多タイタス意ニ期スラク六十万
ノ人民今耶路撒冷ヲ防禦スルロモ糧食足ラズ
其勢必ズ窮蹙シテ降ヲ乞フニ至ルベシト羅馬
ノ軍因テ使ヲ遣ハシテ猶太人ニ約スルニ城ヲ
以テ降ラバソノ罪ヲ赦シソノ身ヲ安ンズベシ
ト云フ時ニ約瑟斯後ニ猶太擒トセリレテ
羅馬ノ軍中ニ在リシガバ其使ヲ遣ハシテ説カシテ

利害得失ヲ以テシ勢已ニ迫リ徒ニ屈セザルハ
益ナシトテ懇諭ヲ加フレ氏猶太人ノ輕侮シ
テ敢テ聽カズ加之ナラス猶太人ノ軍中党派分
裂シ争鬪沸起スト蚩氏猶太人尚頑守シテ以為
テクヒルゼン衆ヲ奉スル輩ハ天必ズ其寺院城
市ヲ勦絶セズ飽マテ此ヲ拒ギ死シテ後己シノ
ミト決意シタリ
此攻圍中慘哀ノ形状實ニ筆紙ニ尽シ難シ公庫
空竭スルニ及ンテ人民ノ倉廩ヲ掃シテ之ヲ強
奪ス是ニ由テ家室モ族類モ尽ク餓鬼ノ為ニ貧

密

食ヒラレ、遂ニ耶路撒冷ニ於テ、卓子ヲモ出スナ
ク、飲食モ常ニ隨テ取ル能ハズ、人民皆所有ノ産
業ヲ散シテ、米穀ヲ買入レ、之ヲ煮テ未ダ熟セサ
ル前ニ、蜜ニ取テ之ヲ食フ、又屢ソノ有スル所ノ
米穀ヲ出スベシト、逼勒セララル、若シ己ニ食ヒ尽
シテ、更ニ残剩ノ出スベキナキモノハ、苛酷ノ刑
ニ處セララル、妻ハ夫ノ食スル残粒ヲ偷ニ、子ハ父
ヨリ之ヲ偷ニ、母ハ子ヨリ之ヲ偷ニ、父母或ハソ
ノ稚子ノ死体ヲ取リテ、之ヲ食フモノアルニ至
ル、^{モセス}摩西ノ古書ニ於テ、猶太人ノ真神ニ事ヘザル

類

冥罰ヲ記セシモノ、是ニ至テ果メ應セリ、
終ニ^僵死屍道路ニ堆積シ、之ヲ埋葬スルノ違モナ
ク、柵ヲ起^工テ、数千ノ^{枯骸}ヲ溝中ニ投ス、^{提多}タ
ス、巡行シテ^死屍ノ朽腐スルヲ見、涕ヲ流シ、手ヲ
揚テ、天ニ向ヒ誓テ、是ハ我が為ス所ニアラサル
ト云フコトヲ、上帝ニ^{上告セリ}報マ、漸次ニ、四方ノ城壘^類落
シケルガ、猶太人、猶苦守シテ屈セス、下城ノ陥リ
シ後、三月ヲ歴テ、羅馬人、始メテ祠堂ヲ奪ヒ、之ヲ
^{打崩}打崩シテ、耶路撒冷、没落ノ功ヲ全ウスルヲ得タ
リ、^{提多}提多、祠堂ヲ存セントスルノ^{提多}提多ナキニア

アラガレ兵、軍士ノ忿怒制スルニ由ナク、終ニ之ヲ焚滅ス、時ニ紀元後七十年ナリ、

ジヨセフス、猶太ノ史家其国人ノ此役ニ死スル者百

計[○]算[○]

ト打算セリ、是ニ於テ数千ノ囚虜ヲ、埃及ノ鑛山

ニ送リテ、懲役トナス、或ハ其糶賣セラル、者、數

ヲ知ラズ、之ヲ買フモノナキニ至レバ、贈物トナシ

テ之ヲ諸洲ニ送ル、或ハ刀戟ヲ以テ、之ヲ斬馘シ、

劇

或ハ劇場ニ出シ、猛獸ヲシテ之ヲ噬嚙セシメリ、

猶太人嘗テ救主耶蘇ヲ磔スルニ臨ミ、ソノ血ハ

○

我レ及ヒ我カ子孫ニ帰セント謂ビ、自ラ罪ヲ招

クモノ、是ニ於テ、天誅漏スナク、神市及ヒ神殿殘

滅シ、コレヨリ、以色列永クハ滅シテ、一國ノ

名ヲ失ナヘリ、非巴十暗

顔列顛ハ、ベスパシアンノ前ニハ、半ハ羅馬ニ服

スルヲイヤサセシガ、耶路撒冷陥没ノ後二年、羅馬

馬ノ督將ジュリュウス・カエサルコラ、之ヲ伐テ、始テ之

ヲ總轄スルニ至ル、亞基哥拉入テハ相トナリ、

出テハ將トナリ、屢、功勳ヲ奏シ、大ニ名望ヲ得タ

リ、亞基哥拉勝ニ乘ジテ北方ニ進ミ、向フ所、

列顛人ヲ破リ、カレドニアノ樹林ニ入リ、寨柵ヲ
クライド及ヒホルス河口ノ間ニ列立シ、以テ
長ク、額列顛ノ中、羅馬ノ版圖トナリシモノ、經
畧ヲ表セリ、唯蘇格蘭ノ山地ニ在ル城堡ニ至テ
ハ、地勢嶮巖ニシテ、羅馬ノ兵、容易ニ之ヲ拔ク能
ハズ、リキ是ニ於テ、アグリコラ、德政ヲ施シ、百工技
藝ヲ英人ニ教ヘ、政令法律ヲ作り、其ヲシテ、野蠻
ノ習俗ヲ脱シテ、人間便利ノ具ヲ使用シ、且羅馬
ノ言語動作ヲ学ハシム、當時、タスタスナル一史
家、アグリコラヲ一生ノ事業ニ記シ、大ニ之ヲ稱揚セリ、

タスタスハ、アグリコラノ女ヲ娶リテ、妻トナセ

シモノナリ、

紀元七十九年、ベスパシアン没テ、子タイタス、

位ヲ継グ、タイタス、初ノ世子タリシ時、天下ノ輿

論、タイタスニ、帰セザリシカ、其後、タイタスノ

行跡、大ニ變シ、公明寛大ナル君主ト稱セラル、外

イタス、恩惠ヲ行フト多キヲ以テ、群下、タイタス、

ヲ尊シテ、人類ノ恩主ト稱ス、世ヲ治ムルト、終ニ

二年許リナリシガ、其間、羅馬、及ヒ其他所轄ノ州

郡、安寧殷富ヲ極ム、国ノ妖災トスルモノハ、独リ

十三

亞基哥拉

非巴十暗

亞基哥拉

事業

亞基哥拉

提多

提多

提多

提多

提多

提多

疫

紀元後七十九年、火山イェルモベスサビユウストイェルモ破裂シ、ヘルクラニウム及ヒポ邦貝愛ーコレガ為ニ崩壞スルト、其明年羅馬ノ大火アリテ、之ニ繼クニ、痲癘ヲ以テスル都米善ノ数事アルノミ
ドミニシアンノ性質、残酷詐偽ナルハ、世人ノ徧ク知ル所ナレド、其兄ニ繼テ、帝位ニ登ルニ當リテ、敢テ之ヲ拒ムモノナシ、即位ノ初、假ニ身ヲ行フテ、道德ノ君子ノ如クナリシガ、長ク其邪心ヲ掩フ能ハズ、生殺與奪一ニ己ノ意ノ向フ所ニ任セ、審察ノ法ヲモ用ヒズシテ、高貴ナル議官ヲ誅

虐

殺ス、都米善ドミニシアン、悪行ヲ逞ウシ、淫暴ヲ肆ニシ、群下ノ為ニ、輕侮セラル、ニ及シテ、自ラ神ト称シ、神ニ奉ズル都米善禮ヲ以テ、己ニ事ヘシム、猶太、耶蘇、兩教徒、都米善ドミニシアンノ真像ヲ、拜セザルニ由テ、為ニ凌辱、誅殺セラル、者数千人、蓋シ、教法史上ニ於テ、此、耶蘇教徒、第二回ノ苦難事ト云ヒ、子ロノ世ヲ、第一回ト云ヘリ、亞基哥拉
ドミニシアン、治世ノ初ニ、アグリコラ、都米善尽ク英國ヲ服従ス、然レド、概シテ之ヲ見レバ、ドミニシアンノ世ハ、羅馬ノ兵威ヲ増セシ時ニアラス、都米善イーシア

ガシア、日耳曼及ヒパシノニアニ於テ、羅馬ノ兵
 大ニ敗レ、**都米善** 尽ク其州郡ヲ失ヘリ、**都米善** 以テシテ
 ドミシアン、身屢敗軍セシト、**都米善** 虽氏書ヲ本国ニ送
 リテ、**都米善** 戦勝ノ巧ヲ報ス、議院亦卑屈佞諛ニシテ、**都米善** 戦
 捷ノ名譽ヲ以テ、**都米善** ドミシアンヲ賀ス、**都米善** 後來此ノ如
 クスル數々ナリ、**都米善** プリニイ曰ク、**都米善** ドミシアンノ戦
 捷ヲ賀スルハ、常ニ敵ノ為ニ勝利ノ幾分ヲ占メ
 ラル、**都米善** ノ確證ナリト、**都米善**
都米善 ドミシアン、**都米善** 込ニ在ルヲ、五十年ニシテ、其後ニ殺
 サル、**都米善** ドミシアン、嘗テ一簿ヲ作り、其中ニ忌ミ殺

サント欲スル人ノ姓名ヲ記セシガ、后、或時竊カ
 ニ之ヲ見ルニ、己ガ名モ其中ニアリシカバ、大ニ
 恐レ、人ヲ哄唆シテ、帝ヲ暗殺セシム、**都米善** 軍士ハ、帝ノ
 為ニ俸祿ヲ加ヘラレ、敵國ヨリ奪掠シタル物品
 ヲ分與セララル、**都米善** ヲ以テ、帝ノ死ヲ傷悼セシガ、議
 院命シテ、**都米善** ドミシアンノ名ヲ除シテ、羅馬ノ史上
 ニ列セシメス、公立紀功碑ノ如キモノニ至ルマ
 テ、其名ヲ削ラシメタリ、**都米善**
都米善 ドミシアン、死スルニ及ンデ、世ニ所謂ル、十二該
 撒ナル者ノ**都米善** 統断絶セリ、此十二該撒ノ中ニテ、

奥古士都

非巴十暗

提多

アウガスタス、ベスパシアン、及ヒタイタスノ三人、天寿ヲ以テ死スルノ、ミテ餘ハ皆良死ヲ得サリキ、^{居里士談撒}ジュリュウス・カエサルハ、羅馬ノ議院ニ於テ、^{的別路}殺サレ、チベリュウスハ、^{加五古拉}カリグラノ、^{加五古拉}總^{加五古拉}通ヲ以テ、病蓐ニ於テ、^{厄羅}縊殺セラレ、カリグラハ、宮中ニ於テ、^{厄羅}演曲ヲ聽ケル時ニ、暗殺セラレ、^{厄羅}刑場ノ死ヲ遁レシガタメニ、一臣下ニ頼リテ、自殺シ、^{加五古拉}老年ナル^{加五古拉}ハ、羅馬ノ市上ニ於テ、^{厄羅}警衛兵ノ為ニ、^{厄羅}斬戮セラレ、^{厄羅}敵ビテリュウスノ、^{厄羅}勢力ヲ得ルヲ聞テ、自殺シ、ビテリュウスハ、亂民ノ為ニ、

羅馬ノ、街上ヲ拖曳セラレ、^{厄羅}痛苦ヲ受テ死シ、其屍ハチベル河ニ投ゼラルド、^{厄羅}シアンハ、^{厄羅}己ガ殺サント欲セシ人ノ為ニ、^{厄羅}寢室ニ於テ、暗刺セララル我^{厄羅}讀ンテ、此ニ至リ、^{厄羅}羅馬諸帝ノ罪惡、^{厄羅}貫盈シテ、^{厄羅}良^{厄羅}死ヲ得ザルハ、ソノ自ラ招ク^{厄羅}モアル^{厄羅}日ヲ哀ム、蓋シ、^{厄羅}此時世ノ史記ハ、凶暴流血ノ景象ヲ除キテ、^{厄羅}其他事幾何モナシ、^{厄羅}我レ、史ヲ閱シテ、^{厄羅}羅馬ノ市ヲ過キ、^{厄羅}ソノ周囲ノ羅馬一大世界ニ至リ、^{厄羅}當年羅馬帝國ノ富強繁栄ヲ追懷シ、^{厄羅}遺俗ノ今日ニ流傳スルヲ思モヒ、^{厄羅}殆ンド

京城即チ羅馬騷亂ノ形態ヲ忘スレシトスル至
 ル蓋シ、歴世ノ帝王、酒色ニ沈湎シ、放肆淫逸ヲ極
 ノ羅馬ハ穢惡罪過ノ巢穴ニ陥ルハ、虻氏、四方ノ
 州郡政令大ニ行ハレ、庶民生ヲ聊シジ、夷蠻ノ群
 党、国界ヲ侵犯スルモ、^{ハカ}ヲ防禦シ、武威ヲ四方ニ
 輝カセリ、然レ氏、人民ノ勇氣ハ、人道^ニ民徳ノ缺乏
 ヲ補フニ足ラズ、共和政ヲ活動スルハ、精神ハ、已
 ニ昔日ノ夢トナリ、不羈独立ノ氣象ハ、^{消ミテ}跡ヲ歛メ、
 去リ人智ノ進歩ハ、^{セリ}退歩ノ勢ヲ顯ハス
 至リ

中世西史綱紀

第一編

第二章

紀元九十五年、^{ドミシアンノ死ヨリ}
 凡ソノ殺後、^ア軍人政府^ノ創^ト至^ル

子ルバハ、^{奴法}ドミシアンニ繼テ、帝トナル、^{奴法}子ルバハ、
 アムブリシアノ人ニシテ、クレイトノ後裔ナリ、徳

行ノ聞アルヲ以テ、議院之ヲ擇シテ、帝トナス、外
 國人ノ苗裔ニシテ、羅馬ノ帝位ニ登ル者ハ、^{奴法}子ル
 川ヲ以テ始トス、^{奴法}子ルバ、政ヲ行フヲ寛大公明ニ
 シテ、ドミシアンノ苛政ニ比スレバ、霄壤ノ異アリ

子ルバ

都米善

都米善

奴法

奴法

リ、然レ氏性甚々柔軟ナリ、故ニ奸人因テ以テ、
公財ヲ竊用シテ、私ヲ營ムヲ致ス、是其過失ト謂
フベシ、子ルバ終ニ其警衛兵ノ驕傲ニシテ制シ
ガタク、己大権ヲ握ルノカニ之シキヲ知り、
戦^{ジャン}、英俊衆ニ超ユルヲ以テ、之ヲ養フテ子トナ
シ以テ己ヲ輔翼セシム、其後幾ナラズシテ、紀元
九十八年、子ルバ死ス、位ニ在ルヲ十六月餘、歳七
十二ナリ、

ト^ラ、^{ジャン}ハ、西班牙人ニシテ、羅馬ノ明主中ノ一
人ナリ、世ニ傳フ、ト^ラ、^{ジャン}、君主トナリテモ、将帥

千

トナリテモ、又一個ノ男子トナリテモ、均シク皆
大人トナリ、衆ニ超越セリト、ト^ラ、^{ジャン}、尽ク積年
ノ弊習ヲ一洗シ、民治ト君治ト合併、通用セラル
ベキモノヲ採用シ、羅馬自由ノ政法ト為シ、自カ
ラ之ヲ固守スベキヲ嚴重ニ誓ヘリ、然リト雖、氏
柄ヲ掌握シ、天下ヲシテ動クト能ハザラシムト、
ト^ラ、^{ジャン}、公卒ニ政ヲ行フノ間、威カヲ以テ、政
ニ^ラ、^{ジャン}、嘗テ、プレトリアン、警衛兵ノ督將ニ校ル
ニ、^ラ、^{ジャン}、以テ、スル時ニ當リ、コノ非凡ナル言語ヲ、
道出セリ、曰ク、此劍ヲ把テ、之ヲ用ヒヨ、我ヲ護ス

ルトモ我ニ敵ストモ、汝ノ心ニ任スベシト、試ニ
思フベシ、他ノ羅馬帝危殆ノ念ナク、能ク之ヲ道
ト得ルモノアラシヤ

トラジャン、自ラ兵ニ將トシテ、ダシヤ國ヲ討テ、之
ニ捷ヲ遂ニ亞細亞ニ入り、**亞爾彌亞**アヲ從ガヘ、

セレウシア、及ビ**波斯**シア國ノ王都クテシホンヲ

救キ、タイグリリス河ヲ泝リテ、始メテ羅馬ノ国旗
ヲ波斯灣ニ翻ヘシ、廻リテ、**亞刺伯**ノ半島ニ至リ、

其大半ヲ蠶食シテ、羅馬帝國ノ版圖トナス、然レ
氏、トラジャン、**亞勒撒得**、**亞勒撒得**ノ榮譽ヲ競フテ、遠畧ヲ夢想

拔

シ、拔山倒海ノ勢ヲ以テ、四方ノ諸國ヲ蹂躪セル

間ニ重病ニ罹リテ、**細拉西亞**ニ於テ没ス、在位ニ

十年時ニ紀元百十七年ナリ、トラジャンノ死灰ハ

金缸ニ盛リテ、羅馬ニ護送シ、トラジャンノ嘗テダ

シアノ戦勝ヲ、旌サン為ニ建テタル四柱ノ下ニ

瘞メタリ、**特雷戰**

トラジャン、性本、為実温恭ナレド、東方ノ郡縣ニ

於テ、耶蘇教ヲ奉スル者、誅戮セラレシ時ニ、**特雷**

ジャン、其暴挙ヲ傍觀シテ、敢テ之ヲ制止セザルニ

因リ、大ニ其聲譽ヲ汚セリ、然レ氏、トラジャン、善良

特雷戰

ノ徳ハ長ク後人ノ口碑ニ存セリ、後世羅馬新帝
即位ノ節ニハ、議院必ズ之ヲ祝スルニ、アウグス
トス
クスノ栄誉ニ起エ、ト
ラ
ジャンノ德行ニ過グベキ
ヲ望ムト謂フヲ以テ常例トナセリト云フ

ト
ラ
ジャン死ニ臨ンテ、自ラ其族子アドリアンヲ
特雷特雷戰

擇ンデ、世子トナセシヤ、或ハ、后プロクナト
ラ
ジャン
特雷特雷戰

シノ遺命ヲ假造セシヤ、コレ、史冊上ノ一疑點ナ
ト
ラ
ジャン

リサレ氏、亞細亞ニ在ル軍士、アドリアンヲ扶ミ、
ト
ラ
ジャン

之ニ帝號ヲ上ル、是ニ由テ、議院、及ヒ人民共ニ其
ト
ラ
ジャン

撰立ヲ許ス、アドリアン位ニ即キ、首トシテ、鄰國
ト
ラ
ジャン

ト和議ヲ講シ、独リダシアノミヲ存シテ、自餘先
ト
ラ
ジャン

世諸王ノ征服シタル土地ヲ、其舊主ニ復シ、以テ
ト
ラ
ジャン

盟約ヲ固クシ、ト
ラ
ジャンフレイト河ヲ以テ、東邊ノ國
ト
ラ
ジャン

界トナス、アドリアン、又兵役ヲ省キ、貢税ヲ減シ、
ト
ラ
ジャン

法律ヲ改定シ、文學ヲ振興シ、或ハ、國內ノ諸州ヲ
ト
ラ
ジャン

巡行シ、行政ノ支務ヲ點檢シ、弊害ヲ剷除シ、或ハ、
ト
ラ
ジャン

宮室橋梁ヲ經營修繕シ、以テ十三年ノ星霜ヲ過
ト
ラ
ジャン

ゴセト
ラ
ジャン

アバリアンノ世ニ、猶太人トノ戰鬪起リ、猶太人、
ト
ラ
ジャン

嘗テ羅馬人ノ邪神ヲ拜スルノ禮ヲ、耶路撒冷ニ、
ト
ラ
ジャン

嘗テ羅馬人ノ邪神ヲ拜スルノ禮ヲ、耶路撒冷ニ、
ト
ラ
ジャン

嘗テ羅馬人ノ邪神ヲ拜スルノ禮ヲ、耶路撒冷ニ、
ト
ラ
ジャン

嘗テ羅馬人ノ邪神ヲ拜スルノ禮ヲ、耶路撒冷ニ、
ト
ラ
ジャン

嘗テ羅馬人ノ邪神ヲ拜スルノ禮ヲ、耶路撒冷ニ、
ト
ラ
ジャン

嘗テ羅馬人ノ邪神ヲ拜スルノ禮ヲ、耶路撒冷ニ、
ト
ラ
ジャン

波及セシ
引キ入ルヲ怒リシ時一人アリ自ラパールコカ
引ノ星辰ヲ喚ビ、世界ノ救主ナリ、唱ヌ、之ヲ激
動スルニ由リ、二十万ノ士民其説ヲ信シ、争フテ
其旗下ニ群集シ、一時勝利ヲ得タリ、アドリアン、
因テセ^{西非陸}バベラスヲ遣ハシ、猶太人ヲ討タシム、
ラズ、奮戦三年、遂ニ猶太國民ヲ麤殺ス、此役ニ猶
太ノ士民異説ヲ奉ルモノ、鋒鏑ノ下ニ死スル
者凡ソ五十万、其死ヲ免カルモノハ、^{亞的暗}地球
上ノ諸國ニ離散セリ、英國ニテハ、アドリアン、^亞
ギリゴラノ嘗テカレドニア人ヲ防グガ為ニ國

境ニ於テ營ミシ城堡ヲ修メ、又再タビ、寨柵ヲ築
キテ、リルウエノ河ヨリ、タイン河ニ至ル、其遺
址、今ニ存セリ、^{亞的暗}
アドリアン、治世ノ大綱ヲ見レハ、其政令ノ公平
寛大タル称賛スルニ、足ルガ如シ、^{亞的暗}虽氏、其品行
ニ至テハ、汚點亦少カラス、後世羅馬ノ人、アドリ
アンヲ以テ、賢主トスベキヤ、^{亞的暗}暴君トスベキヤ、
決スル能ハガル程ナリ、アドリアン、性、猜忌昏冥
ナリ、猶太、耶蘇、ニ教ノ信者ヲ、^{亞的暗}虐殺スル者ヲ、^{亞的暗}縱シ
テ、問ハズ、蓋シ、概言スレバ、アドリアン、公正、^{亞的暗}智慧

ナル明君ナリト雖也亦時^{トシテ亦}苛刻残忍ノ暴君
ト謂ハザルヲ得ズ平生新奇ヲ好ミ虚譽ニ誇ル
ノ性アリテ各種ノ意向ノ為ニ誘惑セラレ終ニ
罪惡ノ道ニ陥ルニ至レリ

紀元百三十八年^{提多}アドリアン^{安都乃奴}死ス死ニ先ツテ教

目タイタス^{馬耳加斯}オニナスヲ以テ世子トナシ且

マルカス^{非陸}アウレリウソアシトニナス及ヒ少年

ナルベラスヲシテ国政ニ参預シ嗣王ヲ輔導セ

シムアシトニナス位ニ即クニ及ンテ其女ヲ以

テマルカスアウレリウソニ妻ハシ其用ユベキ

ヲ知り國事一切之ニ諮詢スベラス^{非陸}無頼ナル

ヲ以テアシトニナス嘗テ竟ラ加ヘザリキ

アシトニナス羅馬ヲ治ムル^{安都乃奴}二十年智徳兩ナ

ガラ優レリ公ニハ則テ教法ヲ尊ヒ平和公正ヲ

主トシ私ニハ則テ慈仁恭敬且快樂ニシテ更ニ

巧詐ノ術驕傲ノ心ナシ^{安都乃奴}アシトニナス心ヲ邦國

将来ノ治安ニ注クノ切ナルハ平生厚ク^{奧立苗}アウレ

リウソヲ愛顧スルヲ見テ証スベシ^{奧立苗}アウレ

ス亦深クアシトニナスノ恩誼ヲ重ンジ^{安都乃奴}父トシ

テ之ヲ愛シ君トシテ之ヲ敬ス^{安都乃奴}アシトニナス死

シテヨリ後、アウレリウス之ニ代テ、政ヲ行フニ
至リテ、**安都乃奴**クアントヌスノ、摸範格言ニ後ヘリ
ト云ス、

五
百六十一

百六十一年、**安都乃奴**ニナス没ス、**議院**ベラスノ不
善ナルヲ以テ、之ヲ擯シ、独リマルカス。アウレリ
ウスニ、王權ヲ与ヘリ、然レ氏、アウレリウス之ヲ

專パラニスルヲ欲セス、直ニ**非陸**ベラスヲ以テ、同僚
トナシ、心ヲ合セテ、政ヲ為ス、**非巴十暗**ス、亦權ヲ
貪ルノ心ナク、要重ナル政務ヲ以テ、**奥五留**尽クアウレ
リウスニ委子テ、毫モ不平ノ色ナク、百七十五年

ニ没セリ、**奥五留**

アウレリウス兵ハ凶番ナルヲ知り、深ク戦闘ヲ

忌メ、氏アウレリウスノ世ハ、先代ニ比スレハ、却

テ擾乱多シキヲサキ、**波斯**ア人、**西里亚**ヲ攻メ、戦利

アラス、其城邑却テ之ガ為ニ奪ハル、アウレリウス

亦自ラ兵ニ將シテ、日耳曼人ノ戦ヒ、五歳ノ

間嘗テ羅馬ニ帰ラザリケリ、

猶太、耶蘇ニ教ノ史家、日耳曼ノ役ニ、帝及ビ其軍

士ノ危急ヲ逃ル、ヲ得シ、**ア**ヲ記セリ、一日、羅馬

ノ軍隘路ニ陥リ、進退據ヲ失シ、殆シ、**ア**飢死ニ垂

シトシ凡兩暴カニ兩軍ノ間ニ起リ、電火賊營ノ
帳幕ヲ焚キ、其隊列ヲ乱ル、羅馬ノ兵、因テ兩ヲ飲
ンデ、飢渴ヲ醫スルヲ得タリ、古ノ教法家多ク急
兩ノ時ニ及ンデ降ルハ、王ノ兵隊、耶蘓教ヲ信
ズル者、天ニ祈ルニ由ルト云フ、又エウセビウス
ノ記ニ依ルニ、アウレリウス直ニサンデリンダ、
レジョフン師ノ名ヲ以テ、其兵隊ニ與ヘ、是ヨリ後、
大ニ耶蘓教徒ヲ窘逐スルヲ、大ニ寛ヤカニナリ
タリト云フ、
奴法 **特雷戰** **亞的略** **安都乃奴**
子ルバトラジャン、アドリアン、及ヒ、西アントニナ

スノ世ハ、羅馬帝國ノ史中、最モ幸福ト称スベキ
ノ時ナリ、此諸帝善ク律法ヲ守リ、古代ノ政體ヲ
遵奉シ、人民ヲシテ自由ノ權ヲ得セシメタリ、然
レモ、專制政府ノ下ニ、賢明方正ナル政治ノ永續
ルハ、決シテ無キモノナリ、其故ハ之ニ繼クモノ、
縦肆ナル庸主ニアラザレバ、則チ軟弱ナル老
夫若クハ、猜忌ナル逆君ナレハナリ、此ノ如キ君
主ハ、先世ノ諸王、人民ノ福祉ヲ歎ヒセンガ為ニ、
行ヘ、**特權**ヲ濫用シテ、以テ人民ヲ戕賊スルノ
具トナセリ、又借地法ハ、一國ノ人民、独裁政府ノ

下ニ立チ各々之ニ依テ、ソノ生命ヲ安ニシ、其権
 利ヲ保スルモノナレ、氏其法甚ダ一定セザリシ
 ハ、羅馬歴代帝王ノ史上ニ現出スル黒點ナリ、蓋
 シ、特雷載シ、安都乃奴トラジャン及ビ、アンロニナスノ黄金世界ハ、之
 ニ先ツニ鐵世界アリ、而シテ之ニ繼クモノハ、闇世
 ニシテ、世上ノ慘毒ハ、帝王在世ノ短カク、且其令
 終リ、少ナキヲ見テ、證スベキナリ、古母社
 百八十年、アウレリウス死ス、子コムモヂウス、繼
 テ帝トナル、議院、軍士、共ニ之ヲ賀ス、コムモヂウス
 ス、三年ノ間、父ノ仕使シタル議官ヲ、左右ニ置キ、

六コタケウス

クヲ以テ、政令公平寛厚ナリシガ、其性質固ヨリ
 孱弱怯懦、且懶惰ニシテ、奸臣ノ為ニ、奴隸使セラ
 レテ、放肆暴戾ノ所為ヲ逞ウシ、遂ニ習テ其性ト
 ナレリ、古母社
 コムモヂウスノ心、浮動不定ナリシガ、偶、一變故
 ニ逢ヒシヨリ、一向ニ殘忍苛虐トナレリ、曾テ刺
 客アリテ、コムモヂウスヲ殺サント謀リ、短劍ヲ
 以テ、將ニコムモヂウスヲ撃タントシ、叫ンテ曰
 ク、コレ議官ノ贈ル所ナリト、コムモヂウス、口
 一驚ヲ喫シ、其危ヲ脱セシガ、是ヨリ後、深ク刺客

ノ一語ヲ銜シ、怒ルヲ甚ダシ、己ニシテ、賊徒ハ、議
官中某々ノ人、コムモ古母杜ヂュウスヲ、弒セント謀ル、
、夏露頭セシヨリ、コムモ古母杜ヂュウス、議官全員ヲ、
疑シ、之ヲ畏悪ス、間諜者報告者ハ、為ニ替方振奮セラ
ル、而メ徳アルモ、佞アルモ、安寧ヲ保スル能ハス、
コムモ古母杜ヂュウス、一タビ、人血ヲ流セシヨリ、惻隱悔
悟ノ心ナク、議官ノ名称ヲ、藉ニ記シ置キテ、之ヲ
殺ス、就中アン安都乃奴トニナスノ族類ヲ、搜索シテ、
之ヲ誅シ、以テ快楽トナセリ、
コムモ古母杜ヂュウス、放肆ニシテ、公道ヲ廢棄シ、
ソノ罪

逆ハ、遠ク前代ノ諸帝ニ過ダ、人間ノ權利自由ヲ
妨タゲ、專ラ苛虐ノ所為ヲ以テ、歡娛トナシ、心志
ヲ研精セズシテ、特ニ身體ヲ練磨スルヲ好ム、射
技槍術ニ至テハ、羅馬中古母杜ッ、右ニ出ルモノナシ、
コムモ古母杜ヂュウス、自ラリノ射法ニ精キヲ、人民ニ
誇示セント欲シ、一日、猪百頭ヲ戲場ニ放テ、其縛
ヲ解カシメ、猪ノ怒ヲ発シテ、場内ニ馳驅スルニ
乘當シ、百本ノ矢ヲ放テ、次第ニ之ヲ射殺シテ、
樂相闘シ、又尋常劍客ノ装ヲナシ、常ニ勝ヲ得其敵手
ハ、鎧冑ノ善カラガルト、以テ、為ニ殺ルセ、多シ、斯

クコムモ^{百的}デウス^狂、狂暴^{無道}、大罪ヲ犯セシ中ニ、
其愛妾マルシア、會コムモデウスノ已レ及ヒ殿中
ノ諸官吏ヲ誅セント謀ルヲ聞キ、人ヲ恣憑シテ、
毒ヲ帝ニ献シテ、之ヲ弒ス時ニ紀元後百九十三年ナリ、

七ベルチナキス

コムモデウス、死スルニ及ンデ、ベルチナキスナ
ル者位、議官ニ在テ、性太夕淫良ナルニ由リ、尊バ
レテ、帝トナル、ベルチナキス、帝位ノ責任重大ニ
シテ、必ス、禍患ヲ招クニ至ルベキヲ洞察シ、固辭
スレ氏、聽カス、ベルチナキス、有徳ノ人ナルが故

百的納

八デリアス

ニ大ニ議院及ヒ人民ニ愛ヲ得タリシガ、独リ
レトリアン、警衛兵ハ固ヨリ躁暴ニシテ、公法嚴
律ノ下ニ居ルヨリハ、寧口暴君ノ殊遇ヲ受クル
ヲ好ムモノナレバ、ベルチナキスノ嚴憤シテ、宿
弊ヲ革定セントスルヲ見テ、大ニ怒リ、終ニヤル
チナキス^{百的}ヲ宮中ニ弒ス、但シ警衛兵ハ、三月前ニ
ベルチナキス^{百的}ヲ奉シテ、帝トナセシモノナリ、
ベルチナキス^{百的}暴カニ弒ニ逢ヒ、継嗣未タ定マラ
ズ、人心騷然タリ、プロトリアン、警衛兵、令ヲ下シ
テ曰ク、良價ヲ出スモノアラバ、羅馬ノ帝權ヲ賣

ラントス^{而シ}テ、ペル^{百的}チ^納キスノ死屍尚羅馬ノ街
上ニ遺棄セル^斯一人ノ老議官^{狄的}テ^吳ダウス^ス・ジュリ
アナスナル者傲慢ニシテ、且富実ナルカ故ニ先
ツ^ツプロ^ツトリ^ツリアン^ツノ陣營ニ往キ、他ノ帝位ヲ竟ヒ
求ムルモノニ買^ル贏シ、金九百万弗^ルヲ一万人ノ軍
士ニ与ヘ、以テ羅馬帝國ヲ買ヘリ、
蓋^然シ^ルジュリアナス性^卑柔順ナルニ因リ、軍士ノ為ニ
恐嚇セラレテ、斯ク不當ノ商議ヲナスニ至レリ、
プロトリリアンハ、本己ノ利ヲ要シテ、ジュリアナス
ヲ欺キ、帝位ニ真キタレバ、之ガ下ニ居ルヲ恥ヅ、

都民モホ^ホジュリアナスノ帝トナルニ愕キ、以テ羅馬
千歳ノ大辱トナス、諸州ニ在ル軍士モ皆一紀シ
テ、ジュリアナスニ^ニ服従スルヲ拒ム、ジュリアナス亦
自ラ万乘ノ位ニ^ニ居ルト虽^氏、天下ノ為ニ輕侮セ
ラレ、更ニ親族党与ノ助ルナキヲ以テ、己ノ地位
ノ危難ナルヲ知り、日夜憂慮措ク所ヲ知ラザリ
キケリ

九、セ^セカ^カス^スス
セハ^セス
其後幾モナク、三人争ソヒ起リテ、帝位ヲ求ム、
ロ^ロダ^ダウス^ス・アル^ルビ^ビナスハ、^章狄^狄列^列顛^顛ニ、^石非^非陸^陸ニ、^危危^危私^私
ス、ニゲルハ、西里亞ニセ^セポ^ポチ、ミ^ミウス^ス。セ^セベ^ベラスハ、

タルマシア及ヒパンノニアニ起ルセベラ^{名非陸}ス國
最モ羅馬ニ近クシテ疾ク行キケルニ因リ他ノ
二敵手ニ先テ羅馬ニ至リ羅馬人民ノ為ニ喜ビ
迎ヘテ帝トセララル不信ナルプレトリアンハ又
ニ血ヌラスノ降ルセベラ^{名非陸}ス乃チ其軍役ヲ解散
ス是ニ於テ議院令ヲ発シテジュリアナスヲ廢シ
之ヲ死刑ニ處スジュリアナス位ニ在ルヲ^謹終ニ六
十五^{日ナリ}其間憂苦煩惱絶ル時ナカリシナリ
セベラ^{名非陸}ス奸黠狡詐ナル術ヲ用テ^不獨列顛ニ在ル
アルビナスヲ餌シ共ニ國政ニ參與シ我カ輔佐
^{亞比奴}

トナラシムテ請ヒ甘言ヲ以テアルビナスヲ急
ラシ^速而シテ^暴細亞ニ至リテニゲルノ兵ト戦フ
數回大ニ之ヲイサスノ曠原ニ破ル蓋シ^不マ
サスハ往古歴山王^{大流士}ダリュウスト奧ニ天下ノ雌雄
ヲ争ヒシ所ナリセベラ^{名非陸}ス又書ヲアルビナスニ
遺リテソノ戦捷ヲ報シ且其起居ヲ問フニ懇切
ノ辞ヲ以テシ^又停^又其使節ニ命シ密謁ヲ請フテ
アルビナスヲ刺サシムアルビナス始テ身實ニ
危地ニ處ルヲ悟リ大ニ兵ヲ集テ開戦ノ備ヲナ
シ^{セリ}百九十七年セベラ^{名非陸}スアルビナス各々十五万

ノ兵ニ將トシテ、哥爾國ナル、ライオンノ近傍ニ
戦フ、アルビナス終ニ敗走シテ、殺サル、羅馬帝國
第二回ノ争鬪、是ニ控テ判決ス、議官及ビ郡宰
ノ心ヲ傾クシ者、多ク誅セラル、

セバラス、己ニ諸國ヲ平定シ、羅馬帝國ヲ統一セ
シヨリ、政令寛厚ニシテ、羅馬一世取ヲ以テ、己ノ
私有物ト見做シ、深ク竟ヲ邦國ノ開明進歩ニ當
ム位ニ在ルヲ、十八年自ラ誇リテ曰ク、吾レ天下
ヲ内訌外乱ノ際ニ受ケ、之ヲ化シテ和平泰安ト
為シ、子孫ニ賜クルト、蓋シ、隘言ニ非サルナリ、

セバラス、病ニ卧シテヨリ、深ク功名富貴ノ細損
ナルヲ感歎セリ、セバラス初メ亞非利加ノ一
都ニ生レ、時運ニ際會シ、功勳ヲ立テ、微賤ヨリ起
テ、人間無上ノ地位ヲ占メ、今ハ権勢ニ飽キ、老邁
衰憊、一生ノ榮華此ニ至リテ、去レリ、謂テ曰ク、吾
レ大業ヲ成セ、更ニ其益ナシト、終ニ灰壺ニ葬
ル、死骸ヲ入ヲ喚ビ来ラシメ、以テ自ラソノ功業
ノ衰ヘタルヲ述ビテ曰ク、汝ナ、小壺ヲ、汝ナ、地球
ノ容ル、能ハザルセ、亞非利加スノ遺體ヲ、収ムベシト、
遂ニ、二百十一年、狄列顛ノヨリテ、没ス、蓋
不

シ、此時ニセベラスカレドニアノ騷乱ヲ鎮定セ
シ為ニ、**五非陸** 叙列顛ニ出征セシナリ、**蛇立蛇立**

セベラス帝國ヲ分テ、其二子カラカラ、及ヒ**ゲタ**
石非陸 **ゲタ** 打

ハニ、**契** フ、**カ** ラ **カ** ラ 性無頼ニシテ、老年ナル父ヲ

憂**苦** シメ、位ヲ得ルニ及ンテ、母ノ手中ニアル弟

ヲ殺セリ、**カ** ラ **カ** ラ 性ノ苛刻ナルコトハ、**古母杜** **カ**

ウスニ類ス、而メ人民ヨリ金錢ヲ勒索スルコトハ、

速ク其右ニ出ヅ、羅馬一世界其虐政ノ下ニ苦シ

ムコ、**殆** シンド六年、**カ** ラ **カ** ラ 西里亞ニ出陣セシ時

ニ、**ポ** レ **バ** リ **ア** シ **ノ** 督將 **マ** ク **リ** ナ **ス**、人ヲ誘シテ

馬基奴

馬基奴

カラ **カ** ラ **カ** ラ 殺シ、自立シテ帝トナル、**マ** ク **リ** ナ **ス**

帝ト**稱** ス、**リ** テ、十四月ヲ**終** 亦戦死セリ、

カ ラ **カ** ラ **ノ** 從弟 **バ** ス **シ** **ア** **ナ** **ス**、十四歳ノ時ニ西

里亞ニ在リ、嘗テ西里亞教會ノ禮ニ依リ、尊ハレ

テ、**大** 陽 **拜** **ノ** 高僧ノ職トナレリ、東國ノ軍士、**バ** ス

シ **ア** **ナ** **ス** **ヲ** 擁シテ叛ヲ起シ、**馬** **基** **奴** **ノ** 權勢

ヲ弱ハシメ、但シ、此事件ハ、懸隔セル西里亞國ニ

起レルモノナレ、兵軍士ノ擁立シテ、帝トナスニ

由リ、**羅** 馬 **ノ** 議院及ヒ、全国ノ人民俯伏シテ、**バ** ス

シ **ア** **ナ** **ス** **ヲ** 迎ス、是ニ於テ、**バ** ス **シ** **ア** **ナ** **ス**、**大** 陽 **拜**

カ **ラ** **カ** **ラ** **ヲ** 殺シ、自立シテ帝トナル、**マ** ク **リ** ナ **ス**

帝ト**稱** ス、**リ** テ、十四月ヲ**終** 亦戦死セリ、

カ ラ **カ** ラ **ノ** 從弟 **バ** ス **シ** **ア** **ナ** **ス**、十四歳ノ時ニ西

里亞ニ在リ、嘗テ西里亞教會ノ禮ニ依リ、尊ハレ

テ、**大** 陽 **拜** **ノ** 高僧ノ職トナレリ、東國ノ軍士、**バ** ス

シ **ア** **ナ** **ス** **ヲ** 擁シテ叛ヲ起シ、**馬** **基** **奴** **ノ** 權勢

ヲ弱ハシメ、但シ、此事件ハ、懸隔セル西里亞國ニ

起レルモノナレ、兵軍士ノ擁立シテ、帝トナスニ

由リ、**羅** 馬 **ノ** 議院及ヒ、全国ノ人民俯伏シテ、**バ** ス

シ **ア** **ナ** **ス** **ヲ** 迎ス、是ニ於テ、**バ** ス **シ** **ア** **ナ** **ス**、**大** 陽 **拜**

ノ僧官タルヲ以テ、名ヲイラガバラスノ模造ノ改
メ、羅馬ニ至ルニ及シテ、西里亞ノ教會ヲ開キ國
中ノ貴族及ヒ、軍士ヲ強ヒテ、西里亞ノ神祠ニ奉
職セシム、

十二イラガバラス

イラガバラスノ帝トナルヲ得ルハ、全ク軍士ノ
カニ依ルル由、イラガバラス、蒙昧苛酷ニシテ、
軍士ノ驕傲ナルヲ忌ミ、婦人ヲ以テ、議官トスル、
政院ヲ設ク、婦人平生、莫トスル所ハ、只衣裳及ヒ
禮儀ニアルガ故ニ、イラガバラス、女官ノ服制禮
法ヲ定メ、自ラ名ケテ女帝ト称シ、一官人ヲ目シ

テ、夫ト称ス、イラガバラスノ祖母、ミサ、羅馬國
ノ長ク壓政政府ノ下ニ忍ブベカラス、必ス壞乱ノ
期近キニ在ルヲ洞察シ、機ヲ伺ヒ、帝ニ説テ、早く
ソノ從弟、アレキ、得、亞勒、敬、十廢、路、ル。セベラスヲ養テ、世子
トナサシム、イラガバラス、忽テ人心已ヲ棄テ、レ
レキ、レサ、レ得、レ中、レ非、レ律、レセ、レベ、レラ、レス、レニ、レ帰、レス、レヲ、レ怒、レリ、レテ、レセ、レベ、レラ、レス、レヲ、レ殺、レサ、レシ、レト、レ欲、レシ、レケ、レル、レカ、レプ、レレ、レト、レリ、レア、レシ、レ警、レ衛、レシ、レト、レ兵、レ亦、レ大、レニ、レ怒、レテ、レイ、レラ、レガ、レバ、レラ、レス、レヲ、レ虐、レ殺、レシ、レ死、レ屍、レヲ、レ街、レ上、レニ、レ拖、レキ、レ終、レニ、レコ、レレ、レヲ、レチ、レベ、レル、レ河、レニ、レ投、レス、レ議、レ院、レ乃、レチ、レ其、レ罪、レ状、レヲ、レ天、レ下、レニ、レ公、レ白、レス、レ時、レニ、レ二、レ百、レ二、レ十、レ二、レ年、レナ

ナリ、

亞勒^敬得^十平^路

十三 アレキサン
ドルセラル

是ニ於テアレキサンドルセベラスカレトリア

ン警衛兵ノ為ニ立テラレテ帝トナル時ニ年十

セナリセベラス聰明睿知ニシテ徳行ノ君ナリ

セベラス先世ノ諸王苛税ヲ賦^課シ國民ノ疾苦ス

ルヲ見テソノ税額ヲ減シ議院ノ職務權利成勢

ヲ興復シ終リニ軍律ヲ改定センハスル至レリ

怡カモ宿病ヲ療セント欲シ却テ其勢ヲ激^動ス

ルモノ^{如シ}此時ニ當リ軍士ハ日ニ益權威ヲ

奮ヒ法制権理ノ虚影ヲ塵粉シ武家專制ノ政治

